

Vol.
75号



やまぼうし

令和2年7月



社会福祉法人 市島福祉会
認定こども園 いちじまこども園

〒669-4321
兵庫県丹波市市島町上垣138-1
(☎) 0795-85-2330
(fax) 0795-85-2335
<http://www.ichijima-kodomoen.com>

こども園HP



<教育・保育理念>
受容・信頼・貢献感

いきよう
ちからいっぱい
じぶんらしく
まっすぐに

自然の中へかけよう

「水といのち」

「水が汚れてしまうと、
困ってしまいます。」

子どもたちも、
鳥や魚たちも。」

動物と植物と人間は、
それぞれ隔離されて生きている
わけではありません。

時計の歯車のように巧みに噛み合い、
水や空気や土壌など、
まわりの環境に
影響を与えています。
もし歯車がひとつでも壊れたら、
時計はどうなるでしょう。

野外生活を通して健全な自然とは
どんなものなのかを学びます。
それがわかってはじめて、
自然が病んだことが分かるのです。

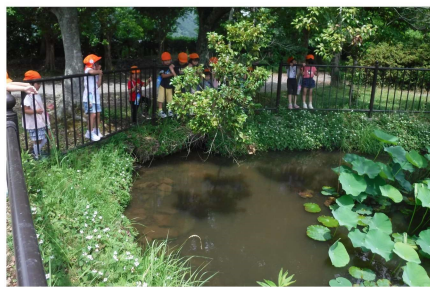
手を洗おうね。

お水はこれくらい
だよ。

お水ちょっとに
しとこへ。



▲手洗いの水の量はどれくらいが適切なのか、
保育者と一緒に繰り返し経験することで
覚えていきます。



▶三ツ塚公園の中で子ども
達が大好きな場所。
水辺の様子をみるのが
楽しい♪
すぐそばに良い環境が
あります。



▲手洗いの途中で水を止める姿勢も
あります。子ども達も考えて
います。



▲5歳児は川遊びに行く予定にしています。
自然の中で遊ぶ解放感や面白さを経験
します。同時に「この自然を大切に
したいな」と感じられるようにしてい
きます。

園の畑の里芋の葉に水滴♪

◀畑の作物にも大切な水。

